

2018年度講義内容一覧表(土木)

| 講義日 | 開始時間 | 講義時間 | 講義順コード | カリキュラムコード | 講義概要 | 初級/中級レベル区分 | 講義区分※ | 講師(所属) |
|-------------|---------------------|------|--------|-----------|--|---------------|-------|--|
| 5/31 (木) | 13:00 ~ 14:30 | 1:30 | 1 | D1 | 鋼材の基本特性、橋梁用高性能鋼の紹介など 鋼材性能 高性能鋼 SBHS | 初級 | 1 | 高木 優任 新日鐵住金(株) 建材事業部 建材開発技術部 橋梁開発技術室 室長 |
| | 14:45 ~ 16:15 | 1:30 | 2 | D13 | 品質管理 - 想定外を克服して、「製品品質」から「技術品質」への躍進- ・世界工業技術の三大失敗 / ・近年の国内外での落橋事故等 ・国内粗雑工事事例から見えるもの ・「想定外」の整理・予見能力・克服・改善 ・供用中の橋梁定期点検・診断(国交省道路橋の場合) | 初級 | 1 | 佐藤 浩明 (一財)橋梁調査会 北陸支部 橋梁課長 |
| | 16:30 ~ 18:00 | 1:30 | 3 | D14 | 鋼構造の維持管理 鋼橋の損傷・劣化 点検・健全度診断 維持補修・補強 インフラマネジメント | 初級 ~ 中級 | 1 | 高木 千太郎 (一財)首都高道路技術センター 上席研究員 |
| 6/7 (木) | 13:00 ~ 14:30 | 1:30 | 4 | D4 | 設計基準 設計基準類、鋼橋、設計・維持管理(道路橋を中心に) | 中級 | 2 | 野上 邦栄 首都大学東京 客員教授 |
| | 14:45 ~ 16:15 | 1:30 | 5 | D6 | 疲労設計 鋼構造物の疲労損傷事例 疲労試験とS-N曲線 耐久性の評価方法 疲労強度向上法 | 初級 | 1 | 山田 健太郎 名古屋大学 名誉教授 中日本ハイウェイエンジニアリング名古屋(株) 顧問 |
| | 16:30 ~ 18:00 | 1:30 | 6 | D5 | 座屈設計と鋼構造 限界状態設計法、部分係数設計法、座屈設計など | 中級 | 2 | 小野 潔 早稲田大学 教授 |
| 6/14 (木) | 13:00 ~ 14:30 | 1:30 | 7 | D17 | 次世代の構造物と構造技術者 プロジェクトマネジメント コンストラクションマネジメント | 初級 | 1 | 大津 宏康 京都大学 教授 |
| | 14:45 ~ 16:15 | 1:30 | 8 | D2 | 鋼製基礎・鋼管杭 | 初級 | 1 | 平田 尚 (一社)鋼管杭・鋼矢板技術協会 技術総括委員 新日鐵住金(株) |
| | 16:30 ~ 18:00 | 1:30 | 9 | D3 | 橋梁計画(路線計画・橋長・支間割・橋梁形式の選定・経済性比較・ 構造検討・施工計画・維持管理等) 橋梁計画で決定する事項と詳細設計で決定する事項 (橋梁計画・基本設計・詳細設計の違い) コンサルタント、施工、発注者それぞれの役割分担 | 初級 | 1 | 鈴木 泰之 (株)建設技術研究所 技術本部 首席技師長 |
| 6/21 (木) | 13:00 ~ 14:30 | 1:30 | 10 | D7 | 鋼橋の耐震・制震設計に関するQ&A - 大震災から如何に学んできたか ・現行の耐震・制震設計の高度化に対する課題 | 中級 | 2 | 宇佐美 勉 名古屋大学 名誉教授 名城大学総合研究所 研究員 (公財)名古屋産業科学研究所 上席研究員 |
| | 14:45 ~ 16:15 | 1:30 | 11 | D11 | 製作全般 原寸 算書 切断方法 加工 組立、 溶接施工管理 仮組立 輸送 設計・製作の自動化・省力化 品質管理 | 初級 | 1 | 村上 貴紀 宮地エンジニアリング(株) 千葉工場 技術研究所 所長 生産技術グループ グループリーダー |
| | 16:30 ~ 18:30 | 2:00 | 12 | D10 | 複合構造 概説 基本原理 合成柱 合成床版 複合橋梁と設計、合成桁の設計 海外基準 AASHTO LRFD,ECHと道示の違い AASHTO LRFD設計計算例 AASHTO LRFR(維持管理設計法) | 中級 | 3 | 長井 正嗣 長岡技術科学大学 名誉教授 (株)ネクソ東日本エンジニアリング 技術アドバイザー |
| 6/28 (木) | 13:00 ~ 14:30 | 1:30 | 13 | D8 | 構造物の設計のための振動の基礎知識 耐震設計や耐風設計において動的な照査を行う際に必要な 固有振動特性や外力の周波数特性の見方や多自由度系を 1自由度系に換算するモード解析について解説 | 初級 | 1 | 矢部 正明 (株)長大 構造事業本部 主任技師 耐震技術部 部長 |
| | 14:45 ~ 16:15 | 1:30 | 14 | D9 | 耐震設計・免震設計・制震設計 耐震と免震および制震設計における留意事項 | 中級 | 2 | |
| | 16:30 ~ 18:00 | 1:30 | 15 | D12 | 高力ボルト接合 | 初級 | 1 | 山口 隆司 大阪市立大学 教授 |
| 7/5 (木) | 13:00 ~ 14:30 | 1:30 | 16 | D15 | 社会インフラとモニタリング ・インフラモニタリングの現状と課題 ・インフラモニタリングに関する最近の動向 ・インフラモニタリングの事例紹介 ・センサ等の標準化と課題、等 | 中級 | 2 | 藤原 博 (株)川金コアテック 構造機材本部 技監 |
| | 14:45 ~ 16:15 | 1:30 | 17 | D16 | 鋼橋架設技術 各種架設工法とその選定、架設計画時の工法別留意点 架設時の不具合事例・事故事例、安全対策 | 中級 | 2 | 天下 嘉道 (一社)日本橋梁建設協会 技術委員会 架設小委員会 委員長 三井造船鉄構エンジニアリング(株) 建設本部 西部工事部 主管 |
| | 16:30 ~ 18:00 | 1:30 | 18 | D18 | 耐火設計 鋼橋の火災事例、耐火設計法の分類と基準類、鋼材の高温時特性、 受熱温度の解析法、火災時の耐荷力照査法と計算例 加熱試験法 関数電卓持参のこと | 初級 | 1 | 大山 理 大阪工業大学 教授 |
| 7/12 (木) | 13:00 ~ 14:30 | 1:30 | 19 | D20 | 特別講義1 電力鋼構造物(水圧鉄管、水門扉、送電鉄塔など)の維持管理、 耐荷力解析・評価、耐震・耐風解析・評価、将来計画 | 中級 | 3 | 中村 秀治 広島大学 名誉教授 東電設計(株) 顧問 |
| | 14:45 ~ 16:15 | 1:30 | 20 | D21 | 特別講義2 浮体構造物の現状と将来 ・海洋・海底の環境、自然災害、エネルギー、資源探索の展望 ・浮体構造物(浮体橋を含む)の展望 ・将来のエネルギーの確保の展望 ・浮体構造物の制御の展望 ・海洋構造物の防食と耐久性への取組み ・風力発電の国際展開 | 中級 | 3 | 渡邊 英一 京都大学 名誉教授 (一財)大阪地域計画研究所 理事長 |

※講義区分

- 1: 新人研修用プログラム
- 2: 中堅技術者への技術の伝承を主眼とするプログラム
- 3: 海外志向、展開を促すプログラム

は定員に達したため締切となりました。